

教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
3月27日(水)	教育委員会定例会	市役所本庁舎
	中部教育事務所 表敬訪問	市役所本庁舎
	(一財)北上市文化創造評議員会	さくらホール
3月28日(木)	県立清風支援学校 表敬訪問	市役所本庁舎
3月29日(金)	NPO法人芸術工房 表敬訪問	市役所本庁舎
	市立学校教職員退職者辞令交付式	市役所本庁舎
4月1日(月)	市職員定期人事異動辞令交付式	市役所本庁舎
	市教育委員会辞令交付式	市役所本庁舎
	市立学校教職員着任式	さくらホール
	スクールガードリーダー委嘱状交付式	市役所本庁舎
4月2日(火)	県立清風支援学校 表敬訪問	市役所本庁舎
4月3日(水)	市立学校転入校長訪問	市内小中学校
	中部教育事務所 表敬訪問	市役所本庁舎
4月4日(木)	北上展勝地さくらまつり 開催式	展勝地SL広場
4月9日(火)	桜開花宣言	市役所本庁舎
4月10日(水)	公立幼稚園教育研修会総会	黒沢尻幼稚園
4月11日(木)	市議会 臨時会議	市役所本庁舎
4月12日(金)	市内小中学校長会議	市役所本庁舎
	市立学校教職員初任者研修	市役所本庁舎
4月15日(月)	管内市町教育長会議	花巻地区合同庁舎
4月17日(水)	山岳協会 監査	市役所本庁舎
4月18日(木) ～4月19日(金)	東北都市教育長協議会 定期総会・研修会	宮城県大崎市
4月22日(月)	自衛隊岩手地方協力本部北上地域事務所 表敬訪問	市役所本庁舎
4月23日(火)	市交通安全対策協議会委員会	生涯学習センター
4月24日(水)	教育委員会定例会	市役所本庁舎
	県学校教育ICT推進協議会	サンセール盛岡
	県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換	サンセール盛岡

4月 教育長事務報告

今定例会では、

- 1 4月15日(月) 令和6年度第1回管内市町教育長会議
- 2 4月18日(木)19日(金) 第75回(R6年度)東北都市教育長協議会定期総会・研修会
と、事務報告にはありませんが、
- 3 各種コンクール・大会・表彰関係
以上3件について報告いたします。

【令和6年度第1回管内市町教育長会議】

- 1 日時 令和6年4月15日(月) 9:30~11:30
- 2 場所 花巻地区合同庁舎
- 3 内容及び所感

この会議は、毎年年度当初に、県内各教育事務所において管内校長会議に先立って開催されるもので、今年度の中部教育事務所の教育行政施策等について説明される機会となります。菊池康幸所長ほか担当者から説明がありましたのでご報告いたします。

始めに、今年度の岩手県の教職員人事異動について報告いたします。

教職員異動総数(事務職含まず)は1,206名(前年度比-77)で、うち校長昇任数は77名(-5)、副校長昇任数は86名(+19)でした。次に、県内の小学校長は265名(-2)で、うち女性は67名(+3)25.3%(+1.4pt)、中学校長は136名(-3)で、うち女性は7名(-1)5.1%(-0.6pt)でした。小学校副校長は262名(-8)で、うち女性は98名(-6)37.4%(-1.1pt)、中学校副校長は140名(-2)で、うち女性は31名(+5)22.1%(+3.8pt)でした。昇任数は、校長は減少していますが、副校長は増加しており、女性の管理職登用についてはほぼ横ばいとなっています。次に新規採用教職員については、小学校127名(+4)、中学校75名(+2)、義務教育学校0名(-1)、養護教諭19名(+2)、栄養教諭0名(±0)、合計221名(+7)で、昨年より若干増加しています。再任用については、今年度は退職年齢が61歳になったため定年退職はありませんでしたので、新規0名、更新395名(+29)、合計395名(-141)となっておりますが、定年前再任用短時間勤務者は40名ありました。

また、今年度の管理職任用選考の条件が、これまでの副校長が「15年以上勤務かつ満47歳以上」から「11年以上勤務かつ満45歳以上」に、主幹教諭が「11年以上勤務かつ満43歳以上」から「11年以上勤務かつ満37歳以上」と条件が緩和されましたが、これは近年副校長及び主幹教諭の受験者数が減少していることと、40代前半以下の教員が少なくなっていることから、来年度も同じ選考条件となりました。今後はさらに中堅・若手教員の人材育成が重要になってくるものと考えられます。

次に、中部教育事務所管内の児童生徒数について報告いたします。令和6年4月3日現在の児童数は北上市4,485名(-127)、花巻市4,113名(+1)、遠野市941名(-32)、西和賀町127

名(-7)、生徒数は北上市 2,396 名(-72)、花巻市 2,140 名(-143)、遠野市 543 名(-33)、西和賀町 85 名(-6)となっております。合計では児童数 9,666 名(-165)、生徒数 5,164 名(-254)となっており、減少傾向に歯止めがかからない状況となっております。

次に、今年度の中部教育事務所の基本目標は、「管内市町教育委員会や生涯学習・文化・スポーツ関係団体、保健福祉関係機関等との連携のもと、管内の小中学校における主体的な取り組みを支援し、学校教育の充実と、地域で子どもたちを育むため家庭教育や青少年教育の充実に取り組む」として、①学校事務職員の資質向上及び教育力の向上に寄与する学校事務の推進、②共同学校事務室等業務推進の支援、③学校経営の改革の推進、④コンプライアンスの醸成、⑤岩手、世界で活躍する人材の育成、⑥確かな学力の育成、⑦豊かな心の育成、⑧健やかな体の育成、⑨共に学び、共に育つ特別支援教育の推進、⑩いじめ問題への確かな対応と不登校対策等の推進、⑪学びの基盤づくり、⑫学校と家庭・地域との協働の推進及び子育て支援や家庭教育支援の充実と生涯にわたり学び続ける環境づくり、⑬関係機関・団体と連携した生涯学習の推進、社会教育の充実、以上 13 項目について取り組むこととしています。特に菊池所長からは、今年度は「いわて県民計画(2019～2028)」の第 2 期アクションプランの 2 年目になることから、重点と目標値については再確認してほしいとのことでした。その他各担当者から具体的な取組について説明がありました。

当市においても、これらの教育行政の方針・計画を受け、学校教育・家庭教育・社会教育の充実に向けた具体的な教育施策や事業を展開し、児童生徒の「健全育成」「学力向上」に取り組んでいきたいと考えております。

【第 75 回東北都市教育長協議会定期総会・研修会】

- 1 期日 令和 6 年 4 月 18 日(木)～19 日(金)
- 2 場所 アインパルラ浦島[宮城県大崎市]
- 3 出席 東北地区：61/77 市 岩手県：14/14 市
- 4 日程



【4/18(木)】

- 定期総会・研究協議(13:30～16:20)
- 研修会(16:30～17:30)
 - ・演題 「今どきの世代の中高生との向き合い方」
 - ・講師 須江航氏(仙台育英学園高等学校 硬式野球部監督)
- アトラクション(17:40～18:00)
 - ・高倉 薬 太鼓
- 懇談会(18:00～20:00)



【4/19(金)】

- 視察研修(9:00～12:50)
 - ① 旧真山小学校(大崎市ジビエ加工場)
 - ② 旧有備館及び庭園



- ③ 大崎市立古川西小中学校
- ④ 大崎市役所(昼食)



5 内容及び所感

□定期総会

開会に先立ち大崎市の伊藤康志市長の挨拶があり、当市は平成 18 年に旧 1 市 6 町が合併し、現在の人口は約 12 万人とのことでした。定期総会では、新役員として本県からは、幹事に多田英史教育長(盛岡市)・太田厚子教育長(滝沢市)、会計監事に星俊也教育長(八幡平市)が選出されました。なお、来年の東北地区教育長協議会は花巻市の予定となっています。

□研究協議(情報交換)

事前に提出された 5 つの協議題について、意見交換が行われ、①の「部活動の地域移行に向けた取り組みについて」では、多くの自治体で「参加者の確保」「指導者の確保」「保護者の費用負担」「関係団体との連携体制」「生徒の移手段」「平日の部活動と休日の地域クラブ活動の兼ね合い」など様々な課題が多くある中、青森県むつ市(中学校 9 校)では、昨年度から「むつ市地域文化・スポーツクラブ」(文化クラブ 10、スポーツクラブ 3)が開始され、今年度は文化 11(IT、学習、歌唱、ダンス、吹奏楽等)、スポーツ 7(サッカー、柔道、陸上、ソフトボール等)に拡大している。運営拡大に伴い、「各学校での説明会や希望調査の実施」「指導者との打合せ」「バス会社との打合せ」などを実施したほか、指導者確保には「各協会や連盟との顔つなぎ」、各学校との連携では「各学校への情報提供」、運営資金の確保では「スポンサー探しや受益者負担額増」などを実施した。令和 7 年度からは野球を除くすべての部活動を全日地域移行する予定とのことでした。②の「フリースクールでの学びの評価及びその取扱いについて」では、評価についてはガイドラインを定め、ガイドライン通りであれば「出席扱い」としている自治体もあれば、秋田県北秋田市では、公立のフリースクール(R5 年度末 23 名)を開設し、午前中は 5 教科を中心とした学習指導、午後は自然体験や物作り体験など、年間 99 体験、164 種類の活動を行い、評価より学校との連携を大事にしているとのことでした。③の「不登校児童生徒への対応について」では、秋田県大館市では、「いじめ・不登校対策事業推進委員会」を設置し、諸問題の予防及びその克服ための支援体制の充実を図り、不登校・不登校傾向の子供や保護者を対象とした「学校外活動(年 2 回)」「保護者の研修と相談活動(年 3 回)」の実施や各小中学校との情報交換会を開催しているとのことでした。④「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)と地域学校協働活動について」では、CS について教職員や生徒の理解が不十分なところがあるので、八幡平市では「中学生が地域のためにできること」「地域が中学生に期待すること」などをテーマに生徒を熟議に参加させ、CS の周知や活動の充実を図っているとのことでした。⑤「教職員のメンタルヘルスケアについて」では、多くの自治体で市の予算で「ストレスチェック」を実施し心身の状況把握を行い、必要に応じて SC によるカウンセリングや産業医による早期面談などが行われていた。当市でもストレスチェックを実施し、必要に応じて産業医への受診案内や市の衛生安全委員会で全体の状況把握などを行っている。

□研修会

仙台育英学園高等学校硬式野球部の須江航監督の講演があり、その中で、○座右の銘は「教育者のクリエイターでありたい」(賛同の多いことは時代遅れ)、「人生は敗者復活戦」(自分

の人生の歩みから)。○今どきの世代には「言葉で伝えること。丁寧に伝わる言葉で伝えること。」なぜなら、伝わる言葉は聞くしかない。○「リーダーがチームをまとめるより、目標を中心に一人一人がまとめることが大切。」つまり個人の意識が最も重要。○伸びる人物に共通する特徴は「情熱」(知恵と工夫を重ねて根気強く取り組むこと)、「粘り強さ」(瞬発力ではなく持久力。成否が見えるまでやりきる力)、「素直さ」(柔軟性があること。「意見が違う」「価値観が違う」ことを「面白い」と思えること。)など、大変ためになる講話内容でした。

□視察研修

- ・旧真山小学校…大崎市では近年、野生イノシシ等の有害鳥獣による農作物の被害が続き、その対策として、イノシシをジビエとして利用できるようにするために、加工施設として旧真山小学校の校舎と校庭を、ジビエ食肉処理加工施設として整備し、令和6年1月から受け入れを開始している。この4月下旬に初めて販売を開始する予定となっている。
- ・旧有備館及び庭園…現存する有備館の母屋は、岩出山伊達家(初代宗泰は伊達政宗四男)の二代宗敏の隠居所として1677年(延宝5)に建てられたと言われ、1850年(嘉永3年)頃、十代邦直により学問所として開設された。
- ・大崎市立古川西小中学校…古川西小中学校は、令和5年4月に古川西中学校、志田小学校、西古川小学校、東大崎小学校、高倉小学校を統合して開校した、大崎市で初の義務教育学校。教育課程は前期課程(小学校6年教育過程)と後期課程(中学校3年教育課程)に分かれ、教育区分は前期ブロック(1~4年)、中期ブロック(5~7年)、後期ブロック(8~9年)に区分されている。児童生徒数は329名で、1・2・4年が1クラスで他学年は2クラスとなっている。全学年で一部教科担任制を導入し、後期課程教員による前期課程への乗り入れ授業の実施や9年間の外国語活動・学習の実施、異学年交流(入学式・プール等)の推進など、義務教育学校の良さを取り入れた実践を実現している。



【古川西小中学校】

古川西小中学校の教育システム

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
教育課程	前期課程(小学校の教育課程)						後期課程(中学校の教育課程)		
教育区分	前期ブロック			中期ブロック			後期ブロック		
指導体制	一部教科担任制						教科担任制		
重点	基礎の定着 繰り返しの学習や補充指導等による習熟を重視。学習規律や基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。 1年生から一部教科担任制を導入し、複数の教員で子供を育成する。			充実 活用を重視し、論理的思考力の育成を図る。一部教科担任制や教科担任制を実施。専門的な指導やTTTで、学習への興味・関心を高める。			発展・探究 志教育や発展的な学習を重視。自ら課題を見つけ、主体的に探究し、解決する力の育成を図る。		
部活動	体験部活動						部活動		
委員会等	ミニミニ委員会						児童生徒会・専門委員会		



【職員室】



【ジェンダーレストイレ】



【大崎市役所】

- ・大崎市役所…令和4年11月に新庁舎が完成し、令和5年5月から供用開始となった新しい建物です。総工費は約57億5千万円で、庁舎前の駐車場などは現在も工事中でした。

【各種コンクール・大会・表彰関係】

1 第 28 回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト(3/27 東京)

◇中学生部門

＜審査員 近藤高^{たかあき}顯賞＞ マリンバ：晴山巧^{たくみ}望(江釣子中 3)

2 第 77 回盛岡一周継走大会(4/21)

◇中学校男子(96 チーム)…③北上中、⑧上野中 個人(480 人)…②小原健太郎(和西中)

◇中学校女子(80 チーム)…⑨上野中 個人(320 人)…②佐々木季咲(上野中)

以上で事務報告を終わります。